

工学部同窓会東海支部結成の経緯

昭和50年夏、工学部同窓会長大石宏氏（E2 東京電力）から秋山直文氏（E5 中部電力）宛て、工学部卒業生が1万人を超えたことを機会に名古屋地区に同窓会を結成したい旨要請があった。

これを受けて有志により支部結成に必要な事項を検討した。

- 1 支部規約(案)の作成
- 2 支部員名簿の作成
- 3 支部役員候補の選任
- 4 支部結成準備会開催日程、会場選定および案内文作成

支部規約(案)については、本部意向に沿って作成し了解を得た。

昭和50年12月6日(土) 名古屋郵便貯金会館において大石宏同窓会長、森為可工学部長、本部関係者に出席いただき工学部同窓会東海支部結成準備会を開催、この席で支部規約および支部役員が承認され、初代支部長に伊藤英哉氏（E1 中部電力）が選任された。

昭和51年3月2日工学部同窓会地方支部規約が制定・施行され、同日東海支部規約も制定・成功され発効した。

情報提供：川合貞行様（21期）